

WEB 授業に関する調査報告

— 中村学園大学短期大学部キャリア開発学科の場合 —

梶田 鈴子 中島 千優 中村 仁美 岩田 京子

A Survey Report on Web Classes:

The Case of Nakamura Gakuen University Junior College Division of Career Development

Suzuko Kajita Chihiro Nakashima Hitomi Nakamura Kyoko Iwata
(2020 年 11 月 25 日受理)

1. はじめに

教育再生実行会議第7次提言「これからの時代に求められる資質・能力と、それを培う教育、教師の在り方について」(平成27年5月14日)の「2. これからの時代を見据えた教育内容・方法の革新 ～求められる資質・能力を教育によっていかに培うか～」において「大学は、アクティブ・ラーニングの推進など、多様な教育の提供や学習環境の向上を図るため、MOOC(大規模公開オンライン講座, Massive Open Online Course)の戦略的な活用を進める。」としている(教育再生実行会議, 2015 年, p.7-p.8)。2013 年 11 月に設立された JMOOC(一般社団法人日本オープンオンライン教育推進協議会)には、現在、企業以外に東京大学をはじめとする 37 の大学が正会員として登録され、「大学での実際の講義内容をオンライン配信することで、自学の認知度向上と理解を促進し、入学志願者の母集団形成に寄与することができる」とともに、MOOC コンテンツの蓄積および学習者データの分析により、効果的な反転授業やアクティブラーニング、講義内容の質的改善に活かすことができる」とされている(JMOOC のホームページより)。

しかし、多くの大学では対面授業が優先され、WEB 授業に本格的に取り組むまでにはいかないのが現状であったのではないだろうか。中村学園大学短期大学部キャリア開発学科(以下、本学科)でも、2018 年度入学生より入学生全員にノートパソコンを貸与し授業中に活用することはあっても、すべて対面で授業を行っていた。

ところが突然、新型コロナウイルス感染症対策として2020年度4月の授業開始から5月いっぱいまで約2か月間専任教員の担当科目はすべて WEB 授業になった(その後6月からは、一部対面授業を開始)。学生たちもいきなりの WEB 授業で戸惑いもあったであろうが、教員

もそれまで経験したことのない WEB 授業であったためかなりの不安を抱いての授業開始であった。

混乱のなかで前学期の WEB 授業が始まり、また、2020 年度後学期も WEB 授業が見込まれることから、本学科では前学期の終了にあわせて専任教員が担当した WEB 授業について学生にアンケート調査を実施した。本稿は、その結果を報告するものである。

なお、科目・学習内容による WEB 授業への親和性の有無、WEB 授業期間の長短、学生の不理解や勘違いなども考えられるため、本結果報告における科目名の公開には専任教員の承諾を得ている。

2. 対象と方法

アンケート調査は、本学科1年生143名と2年生134名を対象に令和2年7月下旬に、大学のポータルサイト UNIPA のアンケート機能を使って実施した。アンケートの質問項目は、本学科専任教員が担当した開講科目に関しては表1に、WEB 授業全体は表2に示している。対象となった科目は1年生12科目、2年生6科目であった。

表1 科目ごとのアンケート内容

No.	内 容
質問1 (選択必須)	授業内容は理解できましたか。 ・よく理解できた ・理解できた ・どちらともいえない ・理解できなかった ・全く理解できなかった ・受講していない(選択科目の場合)
質問2 (自由記述)	WEB 授業の良かった点について入力してください(100字以内)。
質問3 (自由記述)	WEB 授業の改善点について入力してください(100字以内)。

執筆者紹介：中村学園大学短期大学部キャリア開発学科

別刷請求先：梶田鈴子 〒814-0198 福岡県福岡市城南区別府 5-7-1 kajita@nakamura-u.ac.jp

表2 WEB 授業全体についてのアンケート内容

No.	内 容
質問 1 (選択必須)	学修時間について ・大変多いと感じた ・多いと感じた ・どちらともいえない ・少ないと感じた ・大変少ないと感じた
質問 2-1 (選択必須)	WEB 授業を受講して良かった点について ・資料または動画などの教材がわかりやすい ・対面授業より質問がしやすい ・自分のペースで受講できた ・特にな ・その他
質問 2-2 (自由記述)	「その他」を選んだ方は、具体的な内容を入力してください。
質問 3-1 (選択必須)	対面授業と WEB 授業、受講するならどちらがよいですか ・対面授業がよい ・どちらかといえば対面授業がよい ・どちらともいえない ・どちらかといえば WEB 授業がよい ・WEB 授業がよい
質問 3-2 (自由記述)	その理由を入力してください。
質問 4-1 (選択必須)	WEB 授業はどの授業形態がわかりやすかったですか ・リアルタイム双方向型 ・オンデマンド型 ・課題管理型 ・いずれでもない
質問 4-2 (自由記述)	その理由を入力してください。
質問 5 (自由記述)	WEB 授業に関してご意見・ご要望があれば入力してください。

科目ごとの質問は、質問 1 は選択必須形式、質問 2 と質問 3 は自由記述形式とした。WEB 授業全体に関する質問では、質問 1 は選択必須形式、質問 2 は選択必須形式とその他については自由記述形式、質問 3 と質問 4 については選択必須形式とその理由について自由記述形式、質問 5 は自由記述形式とした。

WEB 授業形態については次のように 3 つに分類した。

①リアルタイム双方向型

Microsoft Teams や Zoom を用いたリアルタイム配信

②オンデマンド型

UNIPA の「課題提出」「授業資料」より動画や音声付パワーポイントを閲覧し、課題を提出する

③課題管理型

UNIPA の「課題提出」「授業資料」より資料・課題（動画・音声ではない）が提示され、課題を提出する

3. 結果と考察

アンケートの回答者は 1 年生が 136 名 (95.1%)、2 年生が 86 名 (64.2%) であった。

自由記述をまとめるにあたっては、よく出現した単語の頻度をもとに、同様の記述を取りまとめた。良かった点については上位 3 位まで、改善してほしい点についてはできるだけ詳しく記載した。また、改善してほしい点については、Wi-Fi 環境やポータルサイト UNIPA に起因する内容は外した。学年ごとに科目ごとの結果をまとめたものが表 3 と表 4 である。

WEB 授業の形態は、オンデマンド型が多く、オンライン双方向型の科目は 1 科目もなかった。また、オンデマンド型の WEB 授業も課題管理型の WEB 授業も基本 MS-PowerPoint で授業資料が作成されており、一部に YouTube が取り入れられていた。

WEB 授業の理解度に対する回答では、「よく理解できた」「理解できた」が合わせて 80%以上になったのは、1 年生 12 科目中 9 科目、2 年生は 6 科目すべてであった。その中には、90%を超える科目も 1 年生で 1 科目、2 年生で 2 科目あった。授業形態で理解度の有意差があるか見るために、ほぼ同じような高さの理解度であったビジネス分野のオンデマンド型の WEB 授業を行った「オフィスマネジメント」と課題管理型の WEB 授業を行った「サービスマネジメント」について分析してみた。分割表検定を行った結果、有意差は認められなかった。

WEB 授業の良かった点に対する回答は、「授業資料がわかりやすかった」「見直すことができた」「自分のペースでできた」「説明が丁寧だった」などが上位になった。特に、1 年生は「コンピューター基礎演習 A・B」と「イングリッシュ フォー ライフ」を除いた科目で、2 年生は「ビジネス・イングリッシュ」を除いた科目で「授業資料がわかりやすかった」が一番多かった。これらの授業形態としては、同じ課題管理型で WEB 授業を行った「サービスマネジメント」と「イングリッシュ フォー ライフ」を比べてみると、「サービスマネジメント」がオンデマンド型の WEB 授業と同じような回答であるのに対し、「イングリッシュ フォー ライフ」は「課題が取り組みやすい」「考えながら取り組めた」といった回答が上位となった。また、PC スキルを学ぶ「コンピューター基礎演習 A・B」では、他のオンデマンド型の WEB 授業と異なり「説明が丁寧だった」が上位であった。これらのことから、授業形態が同じでも必ずしも良かった理由は同様ではなく、授業資料をどのように作成するかで異なることがわかった。

一方、WEB 授業で改善してほしい点については、科目ごとにさまざまであった。フォントサイズなどのスライドの作成方法に関するもの、オンデマンド型では音声に関するもの、課題管理型では音声をつけてほしいなどがあげられている。また、授業内容とは別に「授業資料

表 3 科目ごとのアンケート集計結果 (1 年生, n=136)

科目名 (授業方法)	回答 者数	質問 1			質問 2			質問 3 (改善点)
		質問項目	人数	割合	良かった点	人数	割合	
大学基礎演習 (オンデマンド型 +課題管理型)	136	よく理解できた	37	27.2%	授業資料がわかりやすかった	27	19.9%	授業資料の掲示期間が短い(4) 課題の提出期限がわかりづらい(4) 説明が不足していた(2) スライドの文字の量が多い スライドのフォントサイズが小さい 大事なポイントを絞ってほしい 動画が長い
		理解できた	83	61.0%	見直すことができる	17	12.5%	
		どちらともいえない	16	11.8%	自分のペースでできた	15	11.0%	
		理解できなかった	0	0.0%				
		全く理解できなかった	0	0.0%				
ビジネス研究基礎 (オンデマンド型)	136	よく理解できた	43	31.6%	授業資料がわかりやすかった	14	10.3%	授業資料の掲示期間が短い(2) 課題の提出期限がわかりづらい(2) テストの難易度が低い 課題についての説明の不足 記述課題の制限文字数が多い 音声のスピードが速い 重要な箇所のフォントの装飾
		理解できた	79	58.1%	見直すことができる	8	5.9%	
		どちらともいえない	11	8.1%	自分のペースでできた	7	5.1%	
		理解できなかった	2	1.5%				
		全く理解できなかった	1	0.7%				
英語I (オンデマンド型)	136	よく理解できた	57	41.9%	授業資料がわかりやすかった	13	9.6%	課題の解説をすぐにしてほしい(3) 英単語の小テストをしてほしい(2) リアルタイム型でしてほしい(2) YouTube 視聴の趣旨がわからない 課題に取り掛かりづらい
		理解できた	64	47.1%	見直すことができる	7	5.1%	
		どちらともいえない	15	11.0%	課題が取り組みやすかった	7	5.1%	
		理解できなかった	0	0.0%				
		全く理解できなかった	0	0.0%				
インターンシップI (オンデマンド型)	136	よく理解できた	51	37.5%	授業資料がわかりやすかった	12	8.8%	実感がわかなかった(3) 説明が足りなかった(2) 授業内容が理解しづらかった(2)
		理解できた	71	52.2%	自分のペースでできた	7	5.1%	
		どちらともいえない	13	9.6%	見直すことができる	4	2.9%	
		理解できなかった	1	0.7%				
		全く理解できなかった	0	0.0%				
基礎簿記 (オンデマンド型)	136	よく理解できた	24	17.6%	授業資料がわかりやすかった	17	12.5%	YouTube 以外の資料を増やしてほしい(6) 授業資料が難しい(6) 解説をしてほしい(5) 説明が不足していた(5) 課題の内容が難しい(2) リアルタイム型でしてほしい(2) スライドの文字色がわかりづらい
		理解できた	42	30.9%	見直すことができる	5	3.7%	
		どちらともいえない	41	30.1%	自分のペースでできた	5	3.7%	
		理解できなかった	23	16.9%				
		全く理解できなかった	6	4.4%				
コンピューター 基礎演習 A (オンデマンド型)	135	よく理解できた	47	34.8%	説明が丁寧だった	33	24.3%	説明が不足していた(6) 課題の提出期限がわかりづらい(2) 課題の提出方法がわかりづらい リアルタイム型でしてほしい メールでの質問は難しい 課題が取り組みづらかった 途中で質問ができない
		理解できた	61	45.2%	授業資料がわかりやすかった	10	7.4%	
		どちらともいえない	20	14.8%	見直すことができる	10	7.4%	
		理解できなかった	5	3.7%				
		全く理解できなかった	2	1.5%				
コンピューター 基礎演習 B (オンデマンド型)	136	よく理解できた	39	28.7%	説明が丁寧だった	17	12.5%	説明が不足していた(5) 音声で資料を読むだけだった(3) 課題が取り組みづらかった(3) 課題の提出期限がわかりづらい(2) わからないときにすぐ質問ができない(2) 課題の内容に沿った動画がほしい 内容が難しかった
		理解できた	62	45.6%	授業資料がわかりやすかった	16	11.8%	
		どちらともいえない	26	19.1%	見直すことができる	9	6.6%	
		理解できなかった	7	5.1%				
		全く理解できなかった	2	1.5%				
経済学 (オンデマンド型)	99	よく理解できた	24	24.2%	授業資料がわかりやすかった	19	19.2%	動画が長かった(6) スライドに間があり気になった(6) 内容がわかりづらい(4) スライドが途中で途切れることがあった(3) 声のボリュームが小さかった 課題の提出期限がわかりづらい
		理解できた	37	37.4%	説明が丁寧だった	5	5.1%	
		どちらともいえない	29	29.3%	見直すことができる	2	2.0%	
		理解できなかった	9	9.1%				
		全く理解できなかった	0	0.0%				
サービス マネジメント (課題管理型)	90	よく理解できた	44	48.9%	授業資料がわかりやすかった	21	24.4%	スライドの文字数が多い 音声をつけてほしい 授業資料の公開期間が短い 毎回注意書きを載せる必要はない
		理解できた	34	37.8%	説明が丁寧だった	7	8.1%	
		どちらともいえない	12	13.3%	見直すことができる	2	2.3%	
		理解できなかった	0	0.0%				
		全く理解できなかった	0	0.0%				
オフィス マネジメント (オンデマンド型)	136	よく理解できた	52	38.2%	授業資料がわかりやすかった	18	13.2%	実践できないのでイメージがわかなかった(3) 動画が長い(2) 小テストの点数がわかりづらい(2) 実際に見本を見せてほしい スライドが進むのが早かった 授業資料の公開期間が短い
		理解できた	71	52.2%	説明が丁寧だった	16	11.8%	
		どちらともいえない	11	8.1%	毎回確認テストがあった	6	4.4%	
		理解できなかった	2	1.5%				
		全く理解できなかった	0	0.0%				
コミュニケーション 基礎 (オンデマンド型)	106	よく理解できた	43	40.6%	授業資料がわかりやすかった	17	16.2%	実践できないのでイメージがわかなかった(3) レポートの書き方を教えてほしい 課題が取り組みにくい 課題の文字数が多い 何度か似た内容の課題が出題された
		理解できた	52	49.1%	見直すことができる	3	2.9%	
		どちらともいえない	10	9.4%	自分のペースでできた	2	1.9%	
		理解できなかった	1	0.9%				
		全く理解できなかった	0	0.0%				
イングリッシュ フォー ライフ (課題管理型)	121	よく理解できた	39	32.2%	課題が取り組みやすかった	10	8.4%	授業内容が難しかった(6) 課題の解説をしてほしい(4) 課題の内容が難しい(4) リアルタイム型でしてほしい(3) 授業資料の掲示期間が短い
		理解できた	61	50.4%	考えながら取り組めた	7	5.9%	
		どちらともいえない	19	15.7%	自分のペースでできた	6	5.0%	
		理解できなかった	1	0.8%				
		全く理解できなかった	1	0.8%				

表4 科目ごとのアンケート集計結果(2年生, n=86)

科目名 (授業方法)	回答 者数	質問1			質問2			質問3 (改善点)
		質問項目	人数	割合	良かった点	人数	割合	
キャリア 形成演習II (オンデマンド型 +課題管理型)	86	よく理解できた	31	36.0%	授業資料がわかりやすかった	15	17.4%	授業資料がわかりづらかった(7) 課題の制限文字数が多い(4) 動画が授業に適していなかった(2) 課題が難しい 課題の量が多い 課題の提出期限が短い 課題フィードバックが途中で終わっていた
		理解できた	46	53.5%	自分のペースでできた	10	11.6%	
		どちらともいえない	8	9.3%	見直すことができる	5	5.8%	
		理解できなかった	1	1.2%				
		全く理解できなかった	0	0.0%				
日本経済 (課題管理型)	54	よく理解できた	26	48.1%	授業資料がわかりやすかった	11	22.0%	スライドのフォントサイズが小さい(3) 授業資料を工夫してほしい(2) 資料を見ながら課題ができない 内容が身についたかわからない 大事なポイントを資料で伝えてほしい 音声をつけてほしい
		理解できた	22	40.7%	課題が取り組みやすかった	4	6.0%	
		どちらともいえない	4	7.4%	自分のペースでできた	3	6.0%	
		理解できなかった	2	3.7%				
		全く理解できなかった	0	0.0%				
経営学 (オンデマンド型)	74	よく理解できた	31	41.9%	授業資料がわかりやすかった	17	23.0%	音声が開きづらい(4) 難しい語句が多かった(2) 質問がしづらかった(2) PowerPointのバージョンをX-note®と同じにしてほしい(2) 授業資料の範囲が広くポイントがわからない 音声で途切れることがあった 課題の解説をしてほしい 映像での説明がほしい
		理解できた	29	39.2%	自分のペースでできた	3	4.1%	
		どちらともいえない	12	16.2%	課題が取り組みやすかった	3	4.1%	
		理解できなかった	2	2.7%				
		全く理解できなかった	0	0.0%				
ビジネス会計II (オンデマンド型)	64	よく理解できた	31	48.4%	授業資料がわかりやすかった	17	27.4%	質問しづらかった(3) 課題の公開期間と締切を同じにしてほしい 問題数を増やしてほしい 課題の制限文字数が多い 授業内容が簡易的だった 授業が難しかった
		理解できた	28	43.8%	課題の内容が適していた	4	6.5%	
		どちらともいえない	4	6.3%	自分のペースでできた	2	3.2%	
		理解できなかった	1	1.6%				
		全く理解できなかった	0	0.0%				
金融ビジネス (オンデマンド型)	62	よく理解できた	28	45.2%	授業資料がわかりやすかった	10	16.9%	スライドを見ながら課題ができない(3) 課題の制限文字数が多い(3) 難易度が少し高かった(2) 課題の指示を明確にしてほしい 授業資料でわかりにくい部分があった 課題の提出方法を毎回変えてほしい 授業内で問題を出してほしい
		理解できた	24	38.7%	説明が丁寧だった	3	5.1%	
		どちらともいえない	10	16.1%	課題が取り組みやすかった	2	3.4%	
		理解できなかった	0	0.0%				
		全く理解できなかった	0	0.0%				
ビジネス・ イングリッシュ (課題管理型)	60	よく理解できた	40	66.7%	授業資料に動画を取り入れていた	3	5.4%	授業資料の詳しい説明があるとわかりやすい(3) 資料の印刷が大変だった(2) 課題の解答、解説の資料が欲しい(2) 対面授業が良かった
		理解できた	15	25.0%	自分のペースでできた	3	5.4%	
		どちらともいえない	2	3.3%	積極的に課題に取り組めた	2	3.6%	
		理解できなかった	2	3.3%				
		全く理解できなかった	1	1.7%				

※ 大学から学生に貸与されているノートパソコンの呼び名

表5 WEB 授業期間全般についてアンケート集計結果(選択必須項目)

No.	内 容	1 年生 (n=136)		2 年生 (n=86)	
		人数	割合	人数	割合
質問 1	大変多いと感じた	33	24.3%	34	39.5%
	多いと感じた	63	46.3%	17	19.8%
	どちらともいえない	39	28.7%	22	25.6%
	少ないと感じた	1	0.7%	7	8.1%
	大変少ないと感じた	0	0.0%	6	7.0%
質問 2-1	資料または動画などの教材がわかりやすい	14	10.3%	22	25.6%
	対面授業より質問がしやすい	2	1.5%	1	1.2%
	自分のペースで受講できた	110	80.9%	59	68.6%
	特にない	9	6.6%	4	4.7%
	その他	1	0.7%	0	0.0%
質問 3-1	対面授業がよい	32	23.5%	28	32.6%
	どちらかといえば対面授業がよい	37	27.2%	12	14.0%
	どちらともいえない	29	21.3%	17	19.8%
	どちらかといえば WEB 授業がよい	27	19.9%	16	18.6%
	WEB 授業がよい	11	8.1%	13	15.1%
質問 4-1	リアルタイム双方向型	7	5.1%	13	15.1%
	オンデマンド型	103	75.7%	40	46.5%
	課題管理型	19	14.0%	25	29.1%
	いずれでもない	7	5.1%	8	9.3%

の掲示期間が短い」「課題の提出期限がわかりづらい」などがあげられている。表中に記載されていない Wi-Fi 環境やポータルサイト UNIPA に関して改善してほしい点は、「資料が表示されないことがある」「動画が固まることがあった」「テストの結果が確認できない」「テストの残り時間が表示されない」「UNIPA の課題回答中にタイムアウトする」などがあげられる。

また、WEB 授業全体について、選択必須形式の結果をまとめたものが表 5 である。自由記述形式の回答については表 6 に 1 年生、表 7 に 2 年生をまとめたが、回答の多かったものを記載している。表 6 と表 7 で示した割合は、選択必須で選択した人数をもとに計算している。

まず学修時間であるが、「大変多いと感じた」「多いと感じた」を合わせると 1 年生の方が 70% を超えたのに

表 6 WEB 授業期間全般についてアンケート集計結果 (1 年生, n=136/自由記述項目)

No.	内 容		1 年生	
			人数	割合
質問 2-2	動画を期間内何度も見る事ができたので、わからないところの見直しがしやすかった。		1	—
質問 3-2	対面授業が良い	質問がしやすい	7	21.9%
		内容を理解しやすい	2	6.3%
	どちらかといえば対面授業が良い	内容を理解しやすい	8	21.6%
		質問がしやすい	7	18.9%
		課題に追われない	3	8.1%
	どちらともいえない	両方にメリット・デメリットがある	11	37.9%
		対面が良いがコロナウイルスが怖い	4	13.8%
	どちらかといえば WEB 授業が良い	見直すことができる	6	22.2%
		自分のペースでできる	6	22.2%
		通学時間が不要	3	11.1%
質問 4-2	対面授業が良い	人との接触がない	3	27.3%
		自分のペースでできる	2	18.2%
	リアルタイム双方向型	質問がしやすい	2	28.6%
		授業資料がわかりやすい	39	37.9%
	オンデマンド型	見直すことができる	15	14.6%
		自分のペースでできる	13	12.6%
質問 5	課題管理型	資料が見やすい	3	15.8%
		動画の音声を機械音から変更してほしい	3	42.9%
質問 5	PC トラブルを改善してほしい	動画の音声を機械音から変更してほしい	3	42.9%
		PC トラブルを改善してほしい	3	42.9%

表 7 WEB 授業期間全般についてアンケート集計結果 (2 年生, n=86/自由記述項目)

No.	内 容		2 年生	
			人数	割合
質問 3-2	対面授業が良い	内容を理解しやすい	4	14.3%
		具体的に学べる	3	10.7%
		質問がしやすい	3	10.7%
	どちらかといえば対面授業が良い	先生の話を直接聞ける為わかりやすい	3	25.0%
		WEB 授業も良いが、対面授業で学びたい	2	16.7%
	どちらともいえない	両方にメリット・デメリットがある	9	52.9%
		授業によって判断が異なる	2	11.8%
	どちらかといえば WEB 授業が良い	自分のペースでできる	6	37.5%
		コロナウイルス感染が怖い	5	31.3%
	WEB 授業が良い	—	—	—
質問 4-2	リアルタイム双方向型	集中して取り組める	2	15.4%
		授業資料がわかりやすい	17	42.5%
	オンデマンド型	見直すことができる	6	15.0%
		自分のペースでできる	5	12.5%
	課題管理型	時間をかけて課題に取り組める	2	8.0%
		資料を見ながら課題ができる	2	8.0%
質問 5	課題提出時のタイムアウトを改善してほしい	課題提出時のタイムアウトを改善してほしい	2	25.0%
		友人と一緒に対面で授業を受けたい	2	25.0%

対し、2年生は約60%となった。「大変多いと感じた」1年生24.3%に対し2年生が39.5%と多かった。その一方「大変少ないと感じた」1年生が1名もいなかったのに対し、2年生は6名(7.0%)もいた。分割表検定を行った結果、学修時間の捉え方に関しては学年により有意差が認められた($p<0.001$)。受ける科目数、WEB授業の型(オンデマンド型か課題管理型かなど)の違い、何より、2年生は就職活動をしなければならないという事情もある。1年生は入学直後で大学の学修に慣れていない。両学年の相違も考慮に入れるべきだろう。

次にWEB授業の良かった点については、1年生も2年生も「自分のペースで受講できた」が一番多く、1年生では80%を超えていた。分割表検定を行った結果、学年間での有意差が認められた($p<0.05$)ことから、1年生がWEB授業のメリットとして特に自分のペースで受講できることを感じていることがわかる。

質問3-1「対面授業とWEB授業、受講するならどちらがよいですか」に対しては、1年生は「対面授業がよい」「どちらかと言えば対面授業がよい」が50.7%、「どちらかといえばWEB授業がよい」「WEB授業がよい」が27.9%であった。2年生も「対面授業がよい」「どちらかといえば対面授業がよい」と回答した学生は46.5%に対して、「どちらかといえばWEB授業がよい」「WEB授業がよい」が33.7%となり、同じような傾向が見られた。実際に「WEB授業がよい」か「対面授業がよい」かについて分割表検定を行った結果、学年による有意差は認められなかった。

「対面授業が良い」理由としては、「質問がしやすい」「内容を理解しやすい」「具体的に学べる」といったことがあげられている。「WEB授業が良い」理由として2年生の記述はなかったが、1年生は「人との接触がない」「自分のペースでできる」ことをあげている。

「どちらともいえない」と回答した1年生と2年生ともに約20%であるが、その理由として「両方にメリット・デメリットがある」「対面が良いがコロナウイルスが怖い」「授業によって判断が異なる」といったことがあげられている。

質問4-1「WEB授業はどの授業形態がわかりやすかったですか」に対しては、1年生は75.7%、2年生は46.5%が「オンデマンド型」と回答し、次いで「課題管理型」であった。「オンデマンド型」がよいという理由としてはWEB授業の良かった点でも多く記載されていたが「授業資料がわかりやすい」「見直すことができる」「自分のペースでできる」が多かった。授業形態について分割表検定を行った結果、学年による有意差が認められた($p<0.001$)ことから、1年生の方が課題管理型よりオンデマンド型のWEB授業を希望する傾向が強いことがわかった。

最後に聞いたWEB授業に関する意見や要望としては、「動画の音声を機械音から変更してほしい」「PCトラ

ブルを改善してほしい」「課題提出時のタイムアウトを改善してほしい」「友人と一緒に対面で授業を受けたい」などがあげられている。

4. まとめ

WEB授業を実施するにあたっては、教員はそのメリットとデメリットを理解しておく必要がある。

例えば、オンデマンド型のメリットは、学生は自分のペースでわからなければ何度でも授業資料を見直すことができることであろう。逆にデメリットとしては、学生は授業内容でわからないところがあってもすぐに質問することができないことや教員や他の学生とコミュニケーションをとることが難しいことなどがあげられる。

以上は学生側からのメリットとデメリットであるが、教員側からはどうであろう。メリットとしては、学生の授業内容への理解を深めるため、これまでの授業をふり返る機会となったことである。一方、デメリットとしては、授業資料の作成に時間が取られることと学生の理解度等がわかりにくいことである。授業資料の作成時間について本学科の教員に聞いてみると、「1コマ分作成するのに3日近くかかった」「授業資料の作成に追われてとてもレポートの採点まで時間が取れなかった」といった意見があった。実際、15回の授業をすべてWEB授業で行った教員の中には、授業がすべて終わってやっとレポートの採点ができたと教員もいる。授業資料をどこまで丁寧に作成するかも授業資料の作成時間が変わってくるが、「手抜き」となってしまつては教育の質を損ないかねない結果となる。これはWEB授業に限ったことではなく、対面授業でもいえることではあるが、ただWEB授業の方がより丁寧さが求められるように感じる。学生たちからは「課題が多くてあおり運転をされているようだった」との意見もあったが、これは逆に教員側からいえることではないだろうか。

教員が学生の理解度等がわかりにくい、ということに関連してWEB授業において知識・技能面で対面授業同様に結果が出ているのかを今後は検証する必要がある。筆者らが担当する「コンピューター基礎演習A」の授業では、例年になく対面授業期間のレポートの誤字・脱字・余字等が少ないという印象を持っている。恐らく、WEB授業期間のレポート返却で誤字等の指摘が多く、丁寧に作らなければという意識が働いていたものと考えられる。その一方で、文字列を右寄せするのに「右揃え」ボタンをクリックするのではなく、文字列の前に空白を打って文字列を右側に持っていくなど、技能面での課題のある学生も散見された。WEB授業期間でのレポートの採点結果が100点満点で平均90点以上の学生もいれば、30点を下回る学生も複数いた。もちろん、6月以降の対面授業では、そのようなことにも配慮しながら授業を進めた。しかし、昨年度と同じ問題で実施した10分間の入力文字数(誤字・余字等除く)とビジネス文書

の作成問題（100 点満点）の平均値に対して独立したサンプルの t 検定を行った結果、平均値に有意差は認められなかったものの、昨年度より本年度の方が入力文字数で 5.6 文字、ビジネス文書の作成問題で 2.5 点低くなった。

今後は、新型コロナウイルス対策のためだけではなく、リカレント教育の推進など、WEB 授業への取組みが一層求められてくるのは確実だ。Wi-Fi 等の利用環境の整備、UNIPA などの学修管理システムの利便性の向上、そして教員の ICT 活用スキルの向上など、さまざまな課題がある。また、教員には ICT 活用スキルとは別に、教育効果を上げるためにいかに授業を設計するかが問われている。その際、インストラクショナルデザインの考え方なども役に立つであろう。本学科の WEB 授業も緒に就いたばかりである。より良い WEB 授業が展開できるよう研鑽を重ねたい。

【引用・参考文献】

教育再生実行会議（2015）『これからの時代に求められる資質・能力と、それを培う教育、教師の在り方について』，https://www.kantei.go.jp/jp/singi/kyouikusaiei/pdf/dai7_1.pdf（2020 年 8 月 20 日現在）
JMOOC，<https://www.jmooc.jp/>（2020 年 8 月 20 日現在）